



81日間の第2学期が終了しました。生徒たちは、勉強に運動にとても頑張りました。

さて、明日からは冬休みです。家庭での生活が中心となりますが、家族の一員としての役割を果たしてほしいと思います。また、冬休みの間に生徒が新型コロナウイルスに感染してしまった場合には、学級担任にお知らせいただくと幸いです。

第3学期始業式で心身ともに一回り成長した姿を見せてくれることを期待しています。

第2学期終業式

12月23日（金）に終業式が行われ、次のことを話しました。

【令和4年度第2学期終業式式辞】

本日で81日間と長かった第2学期が終了です。生徒の皆さんにとってどのような第2学期だったでしょうか。

市駅伝大会や中体連新人戦では、日頃の練習の成果を発揮し、勝利のために自分の役割を全うしたでしょうか。翔空祭では、学級や学年の級友と協力し、お互いに励まし合いながら合唱や学年発表をすることができたでしょうか。

さて、皆さん、始業式で私がお話したことを覚えていますか。一つ一つの行事に仲間と力を合わせ真剣に取り組み、かけがえのない経験を積み重ねていくとともに、それらの行事に振り回されずに、計画的に学習が進めること、先生方の指示がなくても、他人に頼らず、自分の頭で考え、判断・行動し、成し遂げる、つまり「自立心」を身に付けることの2つを話しました。それが2学期にできたでしょうか。また、2学期の始めに立てた皆さん個人の目標は達成することができたでしょうか。

まもなく令和4年が終わります。今年1年間をしっかりと振り返り、良かったところは今後さらに伸ばし、悪かったところは十分反省して新しい年を迎えてください。

ところで、冬休みは17日間と短いですが、皆さんに守ってほしいことが3つあります。1つ目は、事故なく過ごし、生徒全員が、元気に3学期の始業式を迎えられること。2つ目は、元日に1年の目標を立て、努力を積み重ねる決意を誓うこと。3つ目は、冬休みの宿題を、1月10日の始業式の日全て提出すること。期日・時間を守るということは、人として信頼を得ることにつながります。大人の世界でもとても重要なことです。夏休みの時に忘れてしまった人はその反省を生かそうではありませんか。

最後に、生徒の皆さんの冬休みが充実したものになり、希望に満ちた新学期を迎えられることを祈念し、式辞といたします。

令和4年12月23日

郡山市立喜久田中学校長 渡辺 哲雄

つ校
ぶ長
や
きの



年末大掃除とは、自分や家族が気持ち良く年を越す目的ではなく、自宅の煤払い（すすはらい）を行い、神様を迎える準備をすることが目的です。煤払いそのものは平安時代から続いており、1年間に蓄積した自宅のホコリやすすを落とすための行事として根付いていました。さて、生徒たちはお手伝いできるかな？ そういえば技術科の冬休みの宿題にもありましたよね。

日頃の子もたちの様子については、喜久田中 Web ページをご覧ください。
<https://www2.schoolweb.ne.jp/swas/index.php?id=0720004>

